

企業人の必須知識！「日商 原価計算初級講座」

全2回
完結

※本講座は日商 原価計算初級の受験を前提とした講座になります。

主催：公益社団法人 日本橋法人会

少子高齢化により我が国の労働力人口が急速に減少する中、企業においては深刻化する人手不足の克服に向けて、ITの利活用や人材育成などを通じて生産性向上に取り組むことが経営課題となっています。

生産性向上を図るには、自社の製品・サービスの原価(コスト)と売上、利益を正確に把握しておくことが必要であり、これを求める「原価計算」は、生産性を見える化し、その向上を図るうえで必須となる知識・スキルである。原価計算の基本用語や原価と利益の関係を分析・理解し、常に原価意識を持った企業人として業務活動することができます。

『原価計算』を学ぶと本当の儲けがわかる・・・原価計算を学べば、それぞれの製品における収益と原価を計算し、どの製品がどれだけ儲かっているかを把握できます。

『原価計算』を学ぶと適格な事業計画が作れる・・・原価計算を学べば、製品をいくつ以上売ればいくら利益を得られるのか予測したうえで、事業計画を策定できます。

『原価計算』を学ぶと適切は経営判断に役立つ・・・原価計算を学べば、事業計画と実績とのかい離の要因を分析・把握し、今後の対策を立てることができます。

開催日時：2020年11月19日(木)、27日(金) 各日14:00～16:30

会場：日本橋法人会研修室【東京都中央区日本橋蛸殻町1-10-7 蛸殻町ビル地下1階】

定員：30名(定員になり次第、申込締切となります。)

受講料

★消費税込
(テキスト代を含む)

法人会会員：1名 8,000円 法人会非会員：1名 10,000円

お振込先：三井住友銀行 日本橋支店(普通預金)7238963 (名義)公益社団法人 日本橋法人会 合同部会

【予定カリキュラム】

原価計算の基礎概念 「原価概念」「原価の計算」「原価の分類」「損益計算」

利益の計画と統制 「CVP分析」「予算実績差異分析」

製品別(サービス別)期間損益計算 「原価の集計」「在庫の原価」「製品別(サービス別)の損益計算書」

【使用教材】 土日で合格する日商「原価計算初級」(中央経済社)

【持ち物】 筆記用具、電卓

【講師】 水谷 陽治(みずたに ようじ)大原学園グループ大原人材開発センター専任講師

申込
方法

当会ホームページ上からもお申し込みいただけます。

法人会FAX 03-3663-3307

法人会H P <http://www.nihonbashi-hojinkai.or.jp>

お問い合わせ 法人会事務局 電話 03-3667-1736

☆ キャンセルの場合、お手数ですがFAX又はメールにてキャンセルのご連絡をお願いいたします。

準備の都合上、11月2日までにキャンセル連絡のない場合はお振込で受講料をいただきますので
ご了承下さい。

日商 原価計算初級講座 参加申込書

法人名 _____ 会員・非会員 (いずれかに○をお付けください)

法人所在地 _____ 電話番号 _____ () _____

受講者名 ① _____ ② _____ ③ _____

※ ご記入いただきました個人情報は、当講座準備のため(お問い合わせを含む)以外には使用しません。